

歯科用樹脂材料の新素材！ PEEK材！

晩冬の候、貴医院におかれましてはますますご隆盛の段、大慶に存じます。

日頃はなにかとご愛顧を賜り誠にありがとうございます。

さて、今回は新材料のご紹介をさせていただきます。

CAD/CAM 切削加工に対応したポリエーテルエーテルケトン（PEEK）樹脂の歯科用材料を用いた製品がアルティメディカル社より日本デジタル歯科学会の第10回学術大会で展示されました。

2019年7月には薬機認証取得しており、近日中に発売予定です。

販売元のアルティメディカル社では、『PEEK 材は元来不透明な色合いではあるため、審美面では他の材料より少し劣るものの、耐衝撃性が高いので、破折やチッピングが起こりにくくチェアサイドでの適合や咬合の調整時にも楽に作業が行え、歯科医師のストレス軽減に役立つ。

将来的にはインプラントのショックアブソーバーや上部構造、クラスプを含む局部床義歯への使用も考えられる。』と述べております。将来的には保険適用申請の検討も視野に入れている次世代の材料となります！！

当社では、発売後導入予定ですが保険適用なども含め、新たな情報が入り次第お伝えさせていただきます。

VESTAKEEP® Dental –
New standards in the dental sector



新入社員紹介

名前	小林 裕和	年齢	47
所属	長野支社クラウン課	趣味	水泳・スキー
生年月日	昭和47年6月8日		

今後の抱負

東京の個人ラボにて20年ほど技工に携わってきました。新しい環境に早く慣れ、皆さんの足を引っ張らない様に精進してまいりますので、よろしくお願い致します。



編集 中村